

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	3960	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設								
2.施設名	倉岡幼稚園	4.利用圏域別分類	地域								
5.所在地(町名・番地)	糸原538	15.設置根拠法令	学校教育法								
6.バス停	有田研修センター前(1320m)	16.設置条例	宮崎市立幼稚園条例								
7.開設年月日	昭和40年4月15日	17.市の計画	令和5年度末で廃止の方針								
8.施設運営形態(指定管理者)	直営	18. 外観									
9.指定管理期間											
10.用途地域	その他		19. 内部								
11.財産区分	公共用										
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	昭和40年4月に倉岡小学校内に開設され、昭和51年12月に現在の場所に移転した鉄筋RCの施設であり、旧宮崎市域唯一の公立幼稚園である。長年利用者の減少が続いており、定員40名に対し現在の在園児が10名となっている。										
13.主な利用者	満3歳から小学校就学の始期に達するまでの幼児	20.避難所の指定(標高)	— 12.30 m								
14.利用者駐車可能台数	20台	21.投票所の指定	無								
22. 土地情報	土地面積	3,666.04 m <sup>2</sup>				24. 建物情報	総延床面積	203.00 m <sup>2</sup>			
	現況地目	学校用地					取得価額計(開始時簿価計)	17830千円 (—)			
	土地所有形態	所有					階数・構造(主たる建物)	地上1階・RC・鉄筋コンクリート			
	借受面積	0.00 m <sup>2</sup>					建築年(主たる建物)	1976年			
23. 利用情報	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度		26. 支出	法定点検(主たる建物)	対象			
		人	前年比%	人	前年比%		建物所有状況	市有物件			
	実人員	201	88.5	227	—		借受面積	0.00 m <sup>2</sup>			
	開館月数	11	100.0	11	—		耐震対応(主たる建物)	対象外			
利用率	1	100.0	1	—	未利用スペース	0 m <sup>2</sup>					
25. 収入	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度		26. 支出	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%	千円	前年度比%
	市の収入計① (②+③)	0	0.0	496	—		市の支出計⑧ (指定管理料除く)	23,233	105.6	22,002	—
	使用料(減免後)②	0	0.0	496	—		施設のコスト	3,281	83.1	3,949	—
	その他③	0	—	0	—		事業のコスト	1,152	99.9	1,153	—
	《参考》 使用料減免額④	0	—	0	—		人に係るコスト	18,800	111.2	16,900	—
	指定管理者の収入計⑤	0	—	0	—		指定管理者の支出計⑨	0	—	0	—
	指定管理料⑥	0	—	0	—		施設のコスト	0	—	0	—
	利用料金収入	0	—	0	—		自主事業以外のコスト	0	—	0	—
	自主事業収入	0	—	0	—		自主事業のコスト	0	—	0	—
その他収入	0	—	0	—	人に係るコスト	0	—	0	—		
収入合計⑦	0	0.0	496	—	支出合計⑩	23,233	105.6	22,002	—		
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	—		0		—	28.工事請負費・修繕費	419	115.4	363	—	
29.施設経営における実質的な収入(⑦-⑥)	0	0.0	496	—	31. 市負担	市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	23,233	108.0	21,506	—	
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	0	—	0	—	市負担割合(%) (⑪÷⑩)	100	102.3	98	—		
32.施設所管課	保育幼稚園課				33.施設主管課	保育幼稚園課					

(2)施設評価シート

1.台帳番号	3960	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	倉岡幼稚園	4.利用圏域別分類	地域			
5.基礎評価						
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満					
	品質評価の評価(偏差値)					46.8
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)					-
①品質評価	築年数(棟平均)の評価がかなり低い。 劣化度点数(棟平均)の評価が低い。 バリアフリー未対応(棟平均)の評価がかなり低い。	指標の結果	評価指標	令和2年度	偏差値	平均
			築年数(棟平均)	44.000 年	38.2	29.300 年
			劣化度点数(棟平均)	2.000 件	47.6	1.500 件
			耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点
			クレーム点数	5.000 点	55.0	4.500 点
			バリアフリー未対応(棟平均)	2.000 件	39.8	0.700 件
			評価値		46.8	
②供給評価		指標の結果	評価指標	令和2年度	偏差値	平均
			月あたり人数	18.000 人	-	人
			定員充足率	45.700 %	-	%
			建物1㎡当たりの利用量率			人
			建物1㎡当たりの利用量率			台
			土地1㎡当たりの利用量率			人
			市負担額千円当たりの利用量	0.009	-	-
評価値		-				
③財務評価		指標の結果	評価指標	令和2年度	偏差値	平均
			市負担割合	100.000 %	-	- %
			市負担額(ソフト)前年度比	107.900 %	-	- %
			建物1㎡当たりの市負担額	114.448 千円	-	- 千円
			土地1㎡当たりの市負担額			千円
			利用量当たりの市負担額	115.587 千円	-	- 千円
			評価値		-	
品質評価の分布図						
品質評価(横) / 供給・財務評価(縦)	供給評価(横) / 財務評価(縦)					

## (2)施設評価シート

		令和3年度施設評価		令和3年度
台帳番号	3960	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設	
施設名	倉岡幼稚園	利用圏域別分類	地域	
1	基礎評価の分析 (総括)	築44年の施設であり、施設及び設備の経年劣化が見受けられ、品質評価で平均を下回っている。また、市全体の幼稚園利用者数が7割台を推移しており、定員割れが常態化している中、当施設においても定員40名に対して利用者が10名と、充足率が低迷している。供給・財務評価については、同じ評価分類(幼稚園)の施設が計2ヶ所しかないため、偏差値は算出できていない。		
2	品質評価分析 ※ 平均点未満の評価 指標、平均点未満 の原因等	①【評価指標】築年数 【原因】昭和51年建築の施設である。 ②【評価指標】バリアフリー未対応【原因】車いす使用者用駐車場や視覚障がい者用の誘導用床材等が未整備である。		
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	なし		
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	なし		
5	定性的な要素の分 析(総括)	近隣、市全体に民間が運営している同じ利用用途の施設が点在している。		
6	半径1km以内にあ る近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	倉岡小学校、金崎排水機場、倉岡ニュータウン街区公園、宮崎市倉岡児童館、柳瀬水防倉庫、宮崎市消防団倉岡分団第2部消防団車庫、宮崎北中学校、宮崎北中学校給食室		
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	倉岡小学校、瓜生野小学校、瓜生野小学校児童クラブ、宮崎北中学校、倉岡児童館		
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同 じ)施設の有無。有 の場合は施設名	直純寺保育園、三和保育園、ひらまつの杜、吉野保育園		
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	なし		
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	宮崎県道17号南俣宮崎線を北西に進んだ位置にある。また、有田研修センター前バス停から約1.3キロの地点に位置している。		
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	宮崎市全体 【現在の人口】398,307人(令和2年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(北) 【現在の人口】6,811人(令和2年10月1日現在 住基人口による算出)		
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	なし		
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	本市における幼稚園利用者の定員に対する充足率は、平成30年度 77.5%、平成31年度 75.3%、令和2年度 70.2%、令和3年度 75.7%となっており、定員割れが常態化している。今後も、少子化や共働き世帯の増加により、幼稚園利用者はさらに減少することが見込まれている。		

## (2)施設評価シート

令和3年度施設評価			令和3年度
台帳番号	3960	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
施設名	倉岡幼稚園	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物の評価は「処分」、機能の評価は「廃止」とする。 「総量の最適化」の取り組みとして、建物は築44年と劣化しているため、処分を検討する。 機能の評価(案)の「廃止」の時期は、全ての在園児が卒園する令和5年度末とする。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡、貸付)から選択	処分(廃止)	
18	建物の評価の理由	機能の評価の「廃止」の時期には、建物は耐用年数を経過しており、建物をそのまま活用することは困難と考える。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外するとき	なし	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	廃止	
21	機能の評価の理由	幼稚園を廃止することから、施設としての機能はなくなる。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取り組み ※20が「廃止」以外するとき	なし	

(1) 施設基本情報シート

1.台帳番号	9840	3.利用用途別分類	その他施設								
2.施設名	救済の家	4.利用圏域別分類	広域・市域								
5.所在地(町名・番地)	田野町乙11182	15.設置根拠法令	-								
6.バス停	仲町(1390m)	16.設置条例	-								
7.開設年月日	昭和60年3月31日	17.市の計画	時期は決定していないが廃止の方向で検討中								
8.施設運営形態(指定管理者)	直営	18. 外観									
9.指定管理期間											
10.用途地域	その他		19. 内部								
11.財産区分	公共用										
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	木造茅葺の古民家を再現した資料館で、主に町民から提供された民具を展示する。施設名は平安時代の延喜式にある「救済駅」が田野に所在する説に因んだもの。町教育委員会が計画を立ち上げ、県補助金(老人地域文化促進事業)を得て建築した。人件費は青年団ほか団体等のボランティア、萱材は老人クラブ会員より提供された。										
13.主な利用者	老朽化により原則非公開。職員による年数回の周辺除草と建物内の害虫駆除。		20.避難所の指定(標高)	110.00 m							
14.利用者駐車可能台数	0台		21.投票所の指定	無							
22. 土地情報	土地面積	180.00 m <sup>2</sup>		24. 建物情報	総延床面積	80.00 m <sup>2</sup>					
	現況地目	宅地		取得価額計(開始時簿価計)	-						
	土地所有形態			階数・構造(主たる建物)	地上1階・W・木造						
	借受面積	0.00 m <sup>2</sup>		建築年(主たる建物)	1985年						
23. 利用情報	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度		法定点検(主たる建物)	未対象				
		-	前年比%	-	前年比%	建物所有状況	市有物件				
	-	-	-	-	借受面積	0.00 m <sup>2</sup>					
	-	-	-	-	耐震対応(主たる建物)	対応済					
-	-	-	-	未利用スペース	0 m <sup>2</sup>						
25. 収入	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度		26. 支出	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%	千円	前年度比%
	市の収入計① (②+③)	0	-	0	-		市の支出計⑧ (指定管理料除く)	752	100.0	752	-
	使用料(減免後)②	0	-	0	-		施設のコスト	2	100.0	2	-
	その他③	0	-	0	-		事業のコスト	0	-	0	-
	《参考》 使用料減免額④	0	-	0	-		人に係るコスト	750	100.0	750	-
	指定管理者の収入計⑤	0	-	0	-		指定管理者の支出計⑨	0	-	0	-
	指定管理料⑥	0	-	0	-		施設のコスト	0	-	0	-
	利用料金収入	0	-	0	-		自主事業以外のコスト	0	-	0	-
	自主事業収入	0	-	0	-		自主事業のコスト	0	-	0	-
その他収入	0	-	0	-	人に係るコスト	0	-	0	-		
収入合計⑦	0	-	0	-	支出合計⑩	752	100.0	752	-		
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	-	-	-	-	28.工事請負費・修繕費	0	-	0	-		
29.施設経営における実質的な 収入(⑦-⑥)	0	-	0	-	31. 市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	752	100.0	752	-		
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	0	-	0	-	市負担割合(%) (⑪÷⑩)	100	100.0	100	-		
32.施設所管課	文化財課		33.施設主管課	文化財課							

(2)施設評価シート

1.台帳番号	9840	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	救済の家	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.基礎評価							
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満				D		
	品質評価の評価(偏差値)				45.2		
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)				49.6		
①品質評価	築年数(棟平均)の評価が低い。 劣化度点数(棟平均)の評価がかなり低い。 バリアフリー未対応(棟平均)の評価がかなり低い。	指標の結果	評価指標	令和2年度	偏差値	平均	
			築年数(棟平均)	36.000 年	44.6	29.300 年	
			劣化度点数(棟平均)	5.000 件	33.3	1.500 件	
			耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点	
			クレーム点数	5.000 点	55.0	4.500 点	
			バリアフリー未対応(棟平均)	2.000 件	39.8	0.700 件	
			評価値	45.2			
②供給評価		指標の結果	評価指標	令和2年度	偏差値	平均	
			建物1㎡当たりの利用量率		人		人
			建物1㎡当たりの利用量率		台		台
			土地1㎡当たりの利用量率		人		人
			市負担額千円当たりの利用量				
						評価値	#DIV/0!
③財務評価	市負担割合の評価が低い。	指標の結果	評価指標	令和2年度	偏差値	平均	
			市負担割合	100.000 %	45.9	76.608 %	
			市負担額(ソフト)前年度比	100.000 %	51.4	103.245 %	
			建物1㎡当たりの市負担額	9.400 千円	51.5	30.446 千円	
			土地1㎡当たりの市負担額				
			利用量当たりの市負担額				
			評価値	49.6			
品質評価の分布図			供給評価・財務評価の分布図				
	品質評価(横) / 供給・財務評価(縦)			供給評価(横) / 財務評価(縦)			

## (2)施設評価シート

令和3年度施設評価			令和3年度
台帳番号	9840	利用用途別分類	その他施設
施設名	救済の家	利用圏域別分類	広域・市域
1	基礎評価の分析 (総括)	木造板壁・茅葺の建築物で築年数も30数年を超過し、破損や劣化が生じており、バリアフリーも未対応であることから、品質評価が低くなっている。また、低コストの管理を行っているが、収入のない施設であるため、市負担割合の評価は低い。	
2	品質評価分析 ※ 平均点未満の評価 指標、平均点未満 の原因等	【評価指標】築年数、劣化度点数、バリアフリー未対応 【原因】築年数が古く各所に破損や劣化が生じている。またバリアフリーも未設置であることから、評価が低くなっている。	
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	なし	
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	【評価指標】市負担割合 【原因】施設の維持管理コストは低く、財務評価値も平均以上であるが、収入の生じる要素がないため、市負担割合の評価が低くなっている。	
5	定性的な要素の分 析(総括)	近隣に類似施設はないが、既に資料館としては機能していない。	
6	半径1km以内にあ る近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	仮屋原文書庫、仮屋原農村公園、 宮崎市田野体育館、宮崎市田野北地区公民館、田野総合運動公園、市営光団地	
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	二見家住宅管理棟、田野駅前広場ほか47施設	
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同 じ)施設の有無。有 の場合は施設名	なし	
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	なし	
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	至近に公共交通機関はない。県道日南高岡線に位置する仲町バス停から1.39kmの距離があり、運行本数も少ないなど、交通事情は良好ではない。	
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	宮崎市全体 【現在の人口】398,307人(令和2年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究推計値) 地域自治区(田野) 【現在の人口】11,301人(令和2年10月1日現在 住基人口による算出)	
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	【建て替えの時期】2030年代 【建て替えの事業費(概算)】0.4億円程度	
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	なし	

## (2)施設評価シート

令和3年度施設評価			令和3年度
台帳番号	9840	利用用途別分類	その他施設
施設名	救済の家	利用圏域別分類	広域・市域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	長年にわたり施設を閉鎖している現状や地元からの要望もない状況を踏まえて、建物の評価は「処分」、機能の評価は「廃止」とする。また、建物内の展示物は市内類似施設も含めた広域的な活用を図ることにより保存状態の維持を図る。同一敷地内にある隣接施設「仮屋原文書庫(元田野老人福祉館)」、及び「仮屋原農村公園」は、いずれも施設廃止を決定していることから、所管課と調整のうえ、売却に向けた検討を進めていく。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡、貸付)から選択	処分(廃止、売却・譲渡)	
18	建物の評価の理由	品質評価は平均点未満であり、築30年を超え建物の老朽化が著しいうえ、板壁で茅葺の構造であるため、維持管理が困難な施設である。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外するとき	なし	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	廃止	
21	機能の評価の理由	品質が平均点未満で、築30年を超え建物の老朽化が著しい。既に資料館機能は有していない。当初の設置目的である民具展示のための資料館機能は、市内類似施設の広域的な活用を図ることにより、機能は満たしている。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組み ※20が「廃止」以外するとき	なし	



**施設カルテ**  
(1)施設基本情報シート

令和3年度

1.台帳番号		9580		3.利用用途別分類		集会施設					
2.施設名		宮崎市農業団地センター		4.利用圏域別分類		地域					
5.所在地(町名・番地)		高岡町小山田69-2		15.設置根拠法令							
6.バス停		穆佐郵便局前(50m)		16.設置条例		宮崎市農業団地センター条例					
7.開設年月日		昭和52年4月1日		17.市の計画		建物の廃止、機能の統合・集約を検討中					
8.施設運営形態(指定管理者)		直営		18. 外観	 						
9.指定管理期間											
10.用途地域		第一種住居地域									
11.財産区分		公共用									
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)		昭和51年度第2次農業構造改善事業で整備され、現在まで直営で管理運営を行っている。現在、農業関連での利用はほとんどなく、施設内に常駐する市の交付窓口や、巡回児童館や地元自治公民館活動等の使用が大半を占めている。平成23年度の穆佐小学校の移転に伴い駐車スペースが減少したことにより、施設の機能を十分に活用できず、利用者数も減少している。また、指定避難所となっている。					19. 内部	 			
13.主な利用者		宮崎市民		20.避難所の指定(標高)		指定避難所 18.00 m					
14.利用者駐車可能台数		3台		21.投票所の指定		無					
22. 土地情報	土地面積	7,238.22 m <sup>2</sup>				24.建物情報				総延床面積 499.20 m <sup>2</sup>	
	現況地目	宅地				取得価額計(開始時簿価計)				51737千円 (一)	
	土地所有形態	所有				階数・構造(主たる建物)		地上2階・RC・鉄筋コンクリート			
	借受面積	0.00 m <sup>2</sup>				建築年(主たる建物)		1977年			
23. 利用情報	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度		法定点検(主たる建物)		対象			
		人・食	前年比%	人・食	前年比%	建物所有状況		市有物件			
	利用者数	1,103	94.3	1,170	-	借受面積		0.00 m <sup>2</sup>			
	開館日数	365	100.0	365	-	耐震対応(主たる建物)		対象外			
利用率	3	93.8	3	-	未利用スペース		90 m <sup>2</sup>				
25. 収入	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度		26. 支出	(区分・単位)	令和2年度		平成31年度	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%		
	市の収入計① (②+③)	3	150.0	2	-		市の支出計⑧ (指定管理料除く)	15,204	99.9	15,221	-
	使用料(減免後)②	0	-	0	-		施設のコスト	1,684	99.0	1,701	-
	その他③	3	150.0	2	-		事業のコスト	20	100.0	20	-
	《参考》 使用料減免額④	170	122.3	139	-		人に係るコスト	13,500	100.0	13,500	-
	指定管理者の収入計⑤	0	-	0	-		指定管理者の支出計⑨	0	-	0	-
	指定管理料⑥	0	-	0	-		施設のコスト	0	-	0	-
	利用料金収入	0	-	0	-		自主事業以外のコスト	0	-	0	-
	自主事業収入	0	-	0	-		自主事業のコスト	0	-	0	-
その他収入	0	-	0	-	人に係るコスト	0	-	0	-		
収入合計⑦	3	150.0	2	-	支出合計⑩	15,204	99.9	15,221	-		
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	100	100.0	100	-	28.工事請負費・修繕費	155	62.2	249	-		
29.施設経営における実質的な 収入(⑦-⑥)	3	150.0	2	-	31.市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	15,201	99.9	15,219	-		
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	0	-	0	-	市負担割合(%) (⑪÷⑩)	100	100.0	100	-		
32.施設所管課	高岡・農林建設課			33.施設主管課	高岡・農林建設課						

(2)施設評価シート

1.台帳番号	9580	3.利用用途別分類	集会施設		
2.施設名	宮崎市農業団地センター	4.利用圏域別分類	地域		
5.基礎評価					
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満		D		
	品質評価の評価(偏差値)		44.7		
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)		40.1		
① 品質評価	① 品質評価 築年数(棟平均)の評価がかなり低い。 耐震対応(棟平均)の評価がきわめて低い。	指標の結果			
		評価指標	令和2年度	偏差値	平均
		築年数(棟平均)	44.000 年	38.2	29.300 年
		劣化度数(棟平均)	1.500 件	50.0	1.500 件
		耐震対応(棟平均)	3.500 点	27.3	4.800 点
		クレーム点数	5.000 点	55.0	4.500 点
バリアフリー未対応(棟平均)	0.300 件	53.2	0.700 件		
	評価値		44.7		
② 供給評価	② 供給評価 利用率の評価がかなり低い。 稼働率(コマ利用・定員充足)の評価がかなり低い。 床面積1㎡当たりの利用率の評価がかなり低い。 市負担額千円当たりの利用量の評価が低い。	指標の結果			
		評価指標	令和2年度	偏差値	平均
		日あたり利用者数	3.000 人	39.3	55.000 人
		稼働率	1.000 %	32.5	26.500 %
		建物1㎡当たりの利用率	0.006 人	34.9	0.051 人
		建物1㎡当たりの利用率			
土地1㎡当たりの利用率					
市負担額千円当たりの利用量	0.073	40.1	0.796		
	評価値		36.7		
③ 財務評価	③ 財務評価 市負担割合の評価が低い。 建物1㎡当たり市負担額の評価がかなり低い。 利用量当たりの市負担額の評価が低い。	指標の結果			
		評価指標	令和2年度	偏差値	平均
		市負担割合	99.980 %	43.3	98.357 %
		市負担額(ソフト)前年度比	100.500 %	50.8	101.965 %
		建物1㎡当たりの市負担額	30.451 千円	35.1	17.185 千円
		土地1㎡当たりの市負担額			
利用量当たりの市負担額	13.782 千円	44.3	4.765 千円		
	評価値		43.4		
品質評価の分布図					
品質評価(横) / 供給・財務評価(縦)					
供給評価(横) / 財務評価(縦)					

## (2)施設評価シート

令和3年度施設評価			令和3年度
台帳番号	9580	利用用途別分類	集会施設
施設名	宮崎市農業団地センター	利用圏域別分類	地域
1	基礎評価の分析 (総括)	【評価指標】D 【原因】建物が古く、品質評価が低い。利用量が少なく供給・財務評価が低い。	
2	品質評価分析 ※ 平均点未満の評価 指標、平均点未満 の原因等	【評価指標】築年数 1977年に建築されており、老朽化が見られる。 【評価指標】耐震対応 平成19年度の耐震診断の結果、「十分な耐震性を有する」との判定を得ているが、老朽化により評価 が低くなっている。	
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	【評価指標】利用率、稼働率、床面積1㎡当たりの利用率、市負担額千円当たりの利用率 利用者が固定化しており、いずれも低い数値で推移している。	
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	【評価指標】市負担割合、市負担額、建物1㎡当たりの市負担額、利用率当たりの市負担額 利用者が固定化しており、利用料を徴収する利用がほとんどない。 公共下水への接続のため、施設コストが上昇した。	
5	定性的な要素の分 析(総括)	平成23年度に穆佐小学校が隣接地へ移転してきたことにより、駐車スペースが大きく減少し、現在は 3台程度のスペースしかない。	
6	半径1km以内にあ る近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	祇園台汚水処理場、祇園台団地、八久保団地、穆佐水防倉庫、穆佐小学校、宮崎市消防団高岡分 団第1部消防団車庫、穆佐団地、宮崎市穆佐体育館、(旧)穆佐小学校、宮崎市高岡デイサービスセ ンター、高岡老人福祉館「百寿荘」、宮崎市サンスポーツランド高岡、宮崎市小山田集会所	
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	高岡老人福祉館「百寿荘」、宮崎市高岡地区農村環境改善センター、宮崎市高岡交流プラザ	
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同 じ)施設の有無。有 の場合は施設名	なし	
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	指定避難所	
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	バス停「穆佐郵便局前」からすぐ。県道野首麓線沿いにあり、主要地方道日南高岡線と交わる麓交 差点の近くに位置している。	
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	宮崎市全体 【現在の人口】398,307人(令和2年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】353,770人(令和27年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(高岡) 【現在の人口】11171人(令和2年10月1日現在 住基人口による算出)	
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	【建て替えの時期】2050年代 【建て替えの事業費(概算)】2.3億円程度	
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	令和2年度包括外部監査での指摘はない。	

## (2)施設評価シート

令和3年度施設評価			令和3年度
台帳番号	9580	利用用途別分類	集会施設
施設名	宮崎市農業団地センター	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	意見なし	
16	総合評価(総括)	建物の評価は「処分(廃止、売却・譲渡)」、機能の評価は「統合・集約」とする。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡、貸付)から選択	処分(廃止、売却・譲渡)	
18	建物の評価の理由	築後44年を超え老朽化に対応する費用が多くなる。利用率も低く、収入を見込める利用もほぼ無い。農業関連の利用は無く、施設の当初の役割は終えている。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外するとき	最小限の修繕で対応する。	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	統合・集約	
21	機能の評価の理由	避難所等については、各担当課において必要性を考慮して、統合や集約を検討する。また、出張所については、廃止を含めた検討を継続する。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組み ※20が「廃止」以外するとき	使用料収入を見込める利用はほとんどなく、最低限の費用で施設を維持している。	